

土浦日本大学 中等教育学校

所在地／〒300-0826 茨城県土浦市小松ヶ丘町4-46
 TEL／029-835-3907
 学校長／堀切 浩一
 創立／1963年、土浦高等学校を設立。2003年、中学校を開校。2007年、同校を廃止し、土浦日本大学中等教育学校を開校。
 URL／www.tng.ac.jp/sec-sch

	1年	2年	3年
男子	73名	72名	84名
女子	75名	87名	76名
クラス数	4組	5組	5組
中高総生徒数／863名			



(交通アクセス)
 JR常磐線「土浦」駅より徒歩20分またはバス10分。各方面からスクールバスあり

多様化する世界において格差を乗り越え、国際社会に貢献できる人材を育てる

茨城県初の中等教育学校として2007年に開校。コミュニケーション力を重視した6年一貫のカリキュラムを編成しています。国際教育に力を入れ、外国人講師による会話指導、海外研修などを設け、高校卒業時には英語でもスピーチやディベートができる「国際社会で活躍する人材」を育成します。校舎内の随所に無線LANがあり、1人に1台ずつタブレット、パソコンを貸与。授業やレポート作成などに活用しています。今年度より1年次から理系インタークラスとリベラルアーツクラスを設置し、国内外の難関大学への進学をめざします。

スクールライフ

●教育内容

6年間に3つのタームに区切っています。最初の2年間は「ファウンデーション期間」として、具体的な学習方法論である「スタディスキル」を身につけ、勉強の基礎となる「リサーチ学習」に当たります。次の2年間は、身につけた基礎をベースに、さまざまな教科を学ぶ「アカデミック期間」。将来のどのような目標にも対応できるよう、全教科を偏りなく学習します。そして、最後の2年間で大学への橋渡しを行う「ブリッジング期間」。具体的な志望校の受験に向けて入試対策を行います。進路指導では「キャリア・プランニング・センター」を設け、個人別の進路指導・留学支援を実施。英語教育にも力を注ぎ、海外研修をはじめ、スピーチやディ

■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	5	4	4	3
2年	7	5	4	4	3
3年	7	5	4	4	4
合計	20	15	12	12	10

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限

※水曜日は7時限授業

◎登校時間：8時40分

マネーガイド

■2024年度納付金

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	250,000円	0円	110,000円	0円	360,000円
初年度総額	250,000円	444,000円	350,000円	52,000円	1,096,000円

※延納手続あり

べートといった実践的なプログラムの導入、外国人講師による少人数制のオール・コミュニケーション授業などを行っています。

●部活動

25の部・サークルに約7割の生徒が参加。

○文化系／文芸、美術、吹奏楽、演劇、鉄道研究、ロボットエンジニアリング・科学、囲碁将棋、報道、茶道、サイバテック、軽音楽、写真など

○体育系／陸上、テニス、サッカー、野球、バドミントン、剣道、バスケットボール、合気道、弓道、ダブルダッチ、ダンス、ゴルフ、水泳、柔道など

●行事

「教室だけでは学べない貴重な体験」を提供するべく、美術館・博物館見学、芸術鑑賞、ボランティア活動など校外で行うイベントが豊富。このほか、オープンハウス(文化祭)とスピーチコンテストが10月に行われ、特にスピーチコンテストは予選からスタートし、英語科・OC科の教員によって審査されます。スポーツデー、合唱コンクールなども人気行事の1つです。

●修学旅行・研修旅行

2024年のイギリスでの海外研修は2年次では約3週間の日程で実施予定。4年次にも再びイギリスを訪れて研究調査を進めます。1年次の奈良・京都、3年次の広島への国内研修と関連させ、日本とイギリスの文化を対比して学びます。

◎寄付金：なし

◎授業料：月納／教材費は授業料・施設費に含む。

◎奨学金・特待生制度：成績優秀者に入学金・施設費・授業料を給付



学期制 週5・6日制 プール 冷房 寮 食堂 私服通学 海外研修

サピックスからの
合格実績 (過去3年)

'22	'23	'24
8名	7名	8名

進学指導の概要

前期課程でも、朝のホームルームで学習時間をつくり、放課後には課外授業を開催しています。図書室のセルフスタディーエリアで、自主学習を行う生徒も多くいます。また、高2となる5年次からは文系と理系に分かれ、主要5教科の演習を実施。夏休みにはすべての学年で英・国・数中心の集中講

座を行います。そのほか、日本大学の付属校であることを最大限に生かし、各学部から教員を招いて、大学と同様の講義を実施する「出張講義」を用意

する一方、3年次に大学見学会、希望者対象に医歯薬講演会や法曹界講話を行うなど、進学指導にも力を入れていきます。

■併設高校から主要大学への合格実績

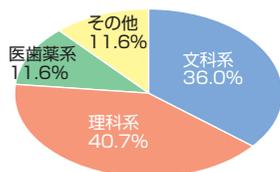
※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	東京大	京大	一橋大	東京工業大	筑波大	お茶の水女子大	電気通信大	東京外国語大	東京学芸大	東京芸術大	東京農工大	東京都立大	横浜国立大	千葉大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大
22年	—	—	—	—	2	—	—	1	—	—	—	—	—	—	3	3	3	1
23年	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3	4	2	11
24年	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	2	—	2

	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	日本大	東洋大	駒澤大	専修大	国際基督教大	津田塾大	東京女子大	日本女子大	管外の大	海外の大学	関公立・医学部	私立・医学部
22年	—	4	3	4	1	3	214	3	—	—	—	1	1	3	3	2	—	3
23年	1	5	—	3	3	—	99	—	1	1	—	—	3	1	1	2	2	1
24年	1	3	3	4	1	1	134	—	—	—	—	1	1	3	2	—	—	—

★指定校推薦枠 (2024年度) 非公表

■現役大学進学者の進路の内訳



入試情報

■2024年度の入試結果

	募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率	
ICAP	男子	10	28	28	6	4.7
	女子		26	26	20	1.3
CSAT	男子	10	166	163	116	1.4
	女子		188	185	134	1.4
ICL	男子	60	43	43	37	1.2
	女子		37	34	25	1.4
ISAT	男子	20	132	127	98	1.3
	女子		158	152	110	1.4
KBT	男子	30	116	113	81	1.4
	女子		90	87	60	1.5
KBT特待	男子	若干	34	28	16	1.8
	女子		35	29	17	1.7

○配点：算国英=各100点 理社=各50点 CSAT I型・II型=各100点
ISAT I型・II型=各100点
○合格最低点：非公表

24年の募集要項

※以下は2024年の募集要項です。2025年の要項は学校の発表をお待ちください。

入試日/ICAP10月3日 CSAT11月25日 ICL12月2日 ISAT12月9日 KBT1月6日 KBT特待1月23日 帰国・国際1月23日

募集人員/男女145名(ICAP10名 CSAT5名 ICL70名(総合60名・英語10名) ISAT20名 KBT30名 KBT特待および帰国・国際：各5名)

合格発表/ ICAP 10月27日 CSAT 12月1日 ICL 12月5日 ISAT 12月15日 KBT 1月8日 KBT特待および帰国・国際1月25日 ※いずれもホームページにて

手続締切/ ICAP11月4日 ICL12月8日 CSAT12月22日 ISAT12月26日 KBT1月8日 KBT特待・帰国国際2月6日

試験科目/ KBT・KBT特待：国語(45分・100点)、算数(45分・100点)、理科・社会(計50分・各50分)※ICAPはパフォーマンス課題30分程度+面接15分程度、CSATはI型(国語・社会総合型、45分・100点)、II型(算数・理科総合型、45分・100点)、ICLは総合学力型(思考力・表現力)60分・100点満点+面接15分(グループ5人)、ISATはI型(算数・理科総合型、45分・100点)、II型(国語・社会総合型、45分・100点)、帰国はA方式(英語45分・100点)かB方式(国語・算数各45分・100点)

面接/帰国A：本人面接・保護者面接(各20分)、帰国B：本人(個人)面接(20分)

受験料/20,000円(CSAT, ISAT, KBT, KBT特待で最大3試験受験可能、4試験目からは再び受験料20,000円(1回分)が必要)

公開行事・説明会予定

【学校説明会】要予約

10月12日(土)

【オープンスクール(授業体験)】要予約

8月24日(土)

【オープンハウス(文化祭)】

10月26日(土)、10月27日(日)

◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。